

北方領土は

日本の領土

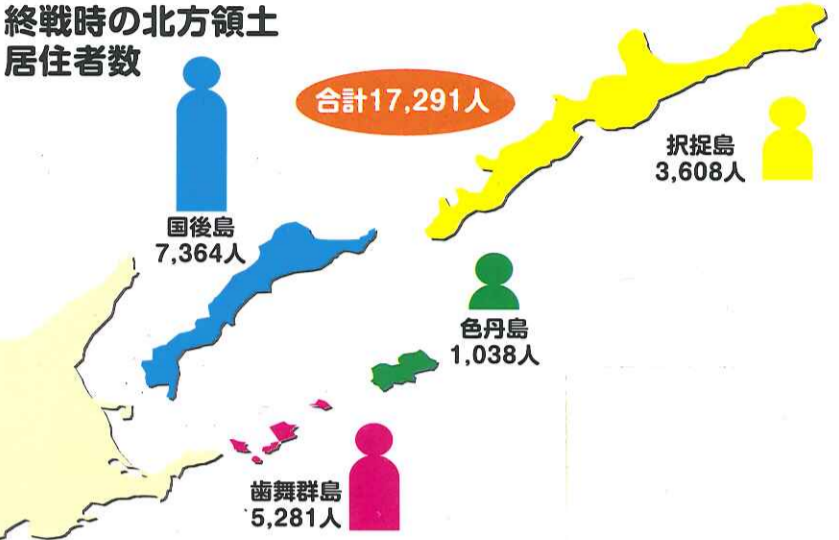
千葉県浦安市立
美浜中学校

北方領土について

北方領土は歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の四つの島々からなっています。この四つの島々の面積の合計は、五千三平方キロメートルで、福岡県の面積に匹敵するほどの大きさです。終戦時の北方領土居住者数は、

一万七千二百九十一人の日本人が住んでいました。しかし、現在の元島民の人数は五千九百十三人に減ってしまい、問題になっています。

終戦時の北方領土居住者数



北方領土問題に

なるまでの経緯

北方領土は、日本が最初にその存在を知り、いままで一度も外国の領土になったことのない、日本固有の領土です。

一九四五年八月九日、ソ連は日ソ中立条約を違反し、対日参戦しました。日本が降伏した後、八月十八日から千島列島を攻撃しました。ソ連・ロシアは北方領土を法的根拠なく占拠を続けています。



1875年樺太千島交換条約



1885年日露通商条約



1905年ポーツマン条約



1951年サン・フランシスコ平和条約

○日本領 ○日・ロシア混住地
●ロシア領 ○帰属未定

締結条約

・日露通商条約では、両国の国境は、択捉島とウルップ島の間に決められ、樺太は両国民の混住地と決められました。

・樺太千島交換条約では、日本は、千島列島をロシアから譲り受けるかわりに、樺太全島を放棄しました。

・ポーツマン条約では、北緯五十度以南の南樺太が日本の領土になりました。

・サン・フランシスコ平和条約では、千島列島、南樺太の権利、権原及び請求権を放棄しました。

感想

北方領土が返還されるには、日本国民が同じ意志を強く持ち、多くの人に伝えていくなどの行動が大切だと思いました。そして、そう思う人が増えたと返還まで少しづつでも近づけると思いました。